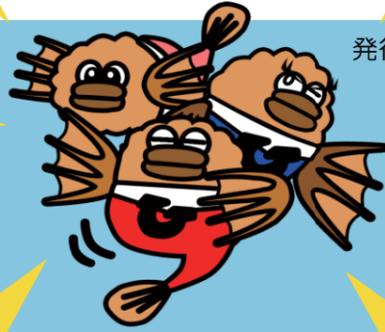


ひろの町のきれいな水環境を守ろう

かじか通信

Vol. 1

2011年12月24日発行 隔月発行



発行：福島工業高等専門学校

コミュニケーション情報学科 芥川研究室

TEL 0246-46-0847

広野町建設課建設グループ

TEL 0240-27-4161

NPO 法人 浅見川ゆめ会議

TEL 090-4479-7232

コミュニケーション情報学科の紹介

コミュニケーション情報学科は英語・情報・ビジネスを3本柱とする学科です。英語では実際に使うビジネス英語を学び、情報ではワードやエクセルなどの事務的ツールなどからC言語などのプログラミングの演習も行っています。ビジネスの分野では経済経営について企業で使う基礎的な知識を学ぶことができます。

コミュニケーション情報学科は国際的ビジネス系実践的職業人の養成をめざし、「情報科学」、「外国語」を活用して行われる経営管理、生産管理等を対象としたコミュニケーション科学に関する教育・研究を行う学科です。

教育課程では、経営と技術の相乗効果による広い視野と多面的な思考を身につけるため、経営、会計、生産管理、経済等の関連科目を開設しています。また、情報科学、コミュニケーション科学を中心とした社会科学の科目そして国際感覚、自己表現能力を養う科目を用意しています。

将来は、大学、高専専攻科等への進学、あるいは官公庁、民間企業への就職など自己の適性に合った進路を選択することが可能です。



はじめまして

広野町のみなさん、はじめまして。福島高専 コミュニケーション情報学科の芥川一則（あくたがわ かづのり）です。広野町の放射線の状況について職員のみなさんと一緒に調査していきたいと考えています。

現在、私の研究室には専攻科生2名、卒研生5名、セミナー生5名が所属しています。卒研生5名は全員未っ子女性でいつもとてもにぎやかです。設備が整った環境でノビノビとストレスを感じることなく卒業研究を進めています。

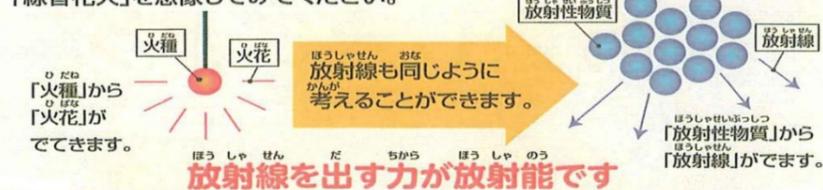


放射線を正しく知ろう

- 放射線を一度にたくさん浴びたり、放射性物質を体の中にたくさんとり込んだりしないよう気をつけよう
- 放射性物質が多くある場所には近づかないようにしましょう

放射線と放射性物質について

「線香花火」を想像してみてください。

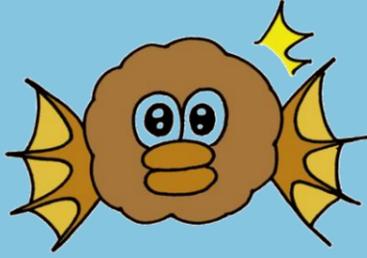


放射性物質があるのはこんなところです



放射線量検査

各地点での河川の水・土壌についてシンチレーション検出器によりベクレル検査を行いました。



河川放射線量調査

浅見川4箇所・北迫川2箇所・折木川2箇所・小滝平ため池・井戸水8箇所・海水（浅見川海岸）・大久川・夏井川の放射線量調査を毎月1回行っていきます。

調査地点は下記図に示しました、毎月の調査を通して、調査個所の放射線量がどんな状態なのかを検査し情報発信しますので除染資料などに利用してください。

9月、10月、11月の放射線量（セシウム-137+セシウム-134）の測定結果を紹介します、水の放射線量は測定されませんでした、また河床の土はすべての河川で検出されました、放射線量が下がる傾向にあると思われませんが、データ量が少ない事から継続的に測定し情報発信します、3月頃全データの分析を行いたいと思っています。

表1 河川放射線量調査結果

試料名	河川水			河床土		
	9月	10月	11月	9月	10月	11月
浅見川NO1	ND	ND	ND	441	359	447
浅見川NO2	ND	ND	ND	668	208	1645
浅見川NO3	ND	ND	ND	1122	960	372
浅見川NO4	ND	ND	ND	656	519	437
北迫川NO1	ND	ND	ND	410	857	774
北迫川NO2	ND	ND	ND	1036	277	372
折木川NO1	ND	ND	ND	819	184	383
折木川NO2	ND	ND	ND	229	965	473
小滝平ため池	ND	ND	ND	-	56	299
海水	ND	ND	ND	-	-	-
大久川	ND	ND	ND	278	159	1153
夏井川	ND	ND	ND	-	69	720
井戸水NO1	ND	ND	ND	-	-	-
井戸水NO2	ND	ND	ND	-	-	-
井戸水NO3	ND	ND	ND	-	-	-
井戸水NO4	-	ND	ND	-	-	-
井戸水NO5	ND	ND	ND	-	-	-
井戸水NO6	-	ND	ND	-	-	-
井戸水NO7	ND	ND	ND	-	-	-
井戸水NO8	ND	ND	ND	-	-	-

※NDは、検出されず
※表の値は、セシウム-137とセシウム-134の検出結果を足したものです。

